

令和4年度に実施した中小企業振興施策を活用した事例紹介

(IoTビジネス実証事業)

IOTを活用した経営課題解決実証

受注者：株式会社ジョイ・ワールド・パシフィック(平川市)

連携事業者①：ENEOS グローブエナジー北日本支社弘前支店(弘前市)

※融雪設備用

連携事業者②：平和石油(平川市) ※農業用ハウスの暖房用

【目的】

灯油タンク残量の自動計測デバイス及び配送業務の効率化のためのプラットフォームの開発・実証

【実証結果】

- ・灯油液面までの距離を超音波センサーで測定、スマートフォンで確認できるアプリケーションを開発した。
- ・融雪設備に関しては、前年度と比べ、配送業務に携わる社員1人あたり7.6時間/月の残業を削減したほかアルバイト1名分の作業が効率化した。
- ・農業用ハウスへの配送については、平均配送量が4.6%向上し、配送回数は4.4%削減されるなど作業が効率化した。

【今後の展開】

LPガススマートメーターの通信機能が活用できればランニングコストが大きくなることから、灯油配送事業者での導入が可能となるよう、引き続き開発に取り組んでいく。

